平成30年第3回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日 : 平成30年 9月13日(木)午前10時 ~

場所 : 議 会 議 事 堂

通告番号	議員名	・質問事項(執行部答弁書 要/不要)		
1	秋本 良一	・ 町立小・中学校児童生徒給食完全無償化について(不要)		
2	甲斐 政國	・ ふるさと納税について(要)・ 新庁舎建設に伴う付帯施設の考えについて(要)・ 移住・定住の促進について(要)		
3	甲斐 松男	・ 原田町政2期目 産業振興の取り組みについて(要)		
4	佐藤 成志	・ 五ヶ瀬町の防災についての取り組みは(要)・ 町長の政治姿勢について(要)		

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手	
1	秋本良一	町立小・中学校児童生	五ヶ瀬町は教育の町として G 授業を	教育長	
	(議席番号:4)	徒給食完全無償化に	はじめキャリア教育にも熱心に取り組		
		ついて	んでいる。また、地域の行事等にも積極		
			的に参加し、特に伝統文化への取り組み		
			は一生懸命であり、まさに子どもは地域		
			の宝であり誇りである。		
			給食完全無償化により、子どもがいる		
			世帯への経済支援や環境改善へと広が		
			り、さらには少子化対策、移住・定住の		
			増加も考えられるが、考えを伺いたい。		
			<u> </u>		

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相	手
2	甲斐 政國 (議席番号:1)	ふるさと納税につい て	ふるさと納税については、自治体ごとに独特な取り組みがなされ、数十億円の税収を納めている自治体もある。 税収は自主財源であり、様々な事業に利用できる。 ふるさと納税を新たな財源と位置付けられているが、その取り組みについて 伺いたい。		長
		新庁舎建設に伴う付 帯施設の考えについ て	新庁舎建設においては、「建設検討委員会」も設置され本格的に始動したところであるが、他の自治体を見ると事務的機能だけでなく、様々な付帯施設を備えた自治体もある。 本町の新庁舎建設において、他の機能を有する施設をどのように考えているのか伺いたい。	⊞ £	IIIX
		移住・定住の促進について	人口調査機関の報告によれば、五ヶ瀬町の人口はこのままでいくと 2045年には 1,579人となり、現在の 40%程度になると予測される。農林業を主体とする我が町において、今後どのような対策を取り、人口減少に歯止めをかけようと考えているのか伺いたい。	⊞ £	IIIX

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手		
3	甲斐 松男	原田町政2期目	基幹産業の農林業は、2015 年に認	町長		
	(議席番号:7)	産業振興の取り組み	定された世界農業遺産をうまく活かし、			
		について	1 期目以上の施策を期待している。			
			2期目の公約の中に、農業・林業・商			
			工業を大きく伸ばしたいとの目標を掲			
			げ、1 次産業のプロジェクトの立ち上げ			
			を、次なる思いとして表明されている。			
			プロジェクトの目的、課題、そして町			
			の 1 次産業を含めた産業振興の方向性			
			を伺いたい。			

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手	
4	佐藤 成志 (議席番号:2)	五ヶ瀬町の防災についての取り組みは	本年 7 月に発生した西日本豪雨災害は、多くの人命を奪い、家屋を含めその多くに甚大な被害を与えた事は記憶に新しいところである。このような、前例のない自然災害が発生することを前提に防災に力を入れなければならないが、町としてはどのように取り組んでいるのか伺いたい。	町長	
		町長の政治姿勢について	課題山積の町政であるが、問題解決に向けての町長の決断があまり見えていないと感じられる。 旧鞍岡中学校跡地活用、道の駅、観光への取り組みなど、町長の考え、指針が決まれば直ちに実行に移せると感じる事案が多くあると考える。 決断力、実行力のある政治を望むが、町長の考えを伺いたい。	町長	